

【目指す学校像】みんなで どんなときも りかいしあえる学校

【目指す児童像】かしこい子 やさしい子 たくましい子

みどりが丘小だよ！

令和6年2月16日発行
鹿沼市立みどりが丘小学校



学校
ホームページ



寒さに負けず、元気な子どもたち

朝、西門に立って子どもたちを迎えていると、「おはようございます！」と元気にあいさつをしてくれる児童がいます。よく見ると、上が半袖。「寒くないか？」と聞くと、「大丈夫です！」と笑顔を返してくれました。

三学期は、体力作りの一環として、なわとびを奨励しています。休み時間になると、短縄や長縄で遊ぶ児童がたくさんいます。「校長先生もやろう！」と誘われるたびに、体育教師で手本を見せていた当時がよみがえるのですが、ケガをしてしまう恐れがあるため、お断りしている毎日です。

インフルエンザが増える時期ではありますが、このまま元気に3月まで歩んでほしいと思います。

学校評価結果から(後期)

2学期の教育活動について、児童・保護者アンケートや教職員自己評価をもとに振り返りを行い、改善策について検討しました。

【共通して高評価の項目】

～95%以上の評価～

- ・学校は楽しい
- ・先生は子供を大事にする
- ・授業はわかりやすい
- ・話を最後まで聞く
- ・友達と仲良く生活する
- ・手洗い、歯磨きをする
- ・安全に気をつける
- ・学校の様子を公開している
- ・誠意ある対応をしている
- ・行事などの工夫をしている
- ・安全確保に努めている

みどろっ子

アクションプログラム

考えよう 伝え合おう
笑顔であいさつ 自分から
元気に動いて、おいしく食べよう

【課題と思われる項目】

～90%未満の評価～

- ・たくさん本を読んでいる
- ・進んで発表する
- ・自主学習に取り組む
- ・外で元気に遊ぶ
- ・早寝・早起き・朝ご飯

※1学期と比較して、ほとんどの項目で評価は上がっていますが、課題と思われる項目については、改善策を講じたにもかかわらず、あまり効果が見られませんでした。3学期は短いことから、4つの部会において、特に課題とみられる項目を絞り改善策を検討しました。今後は、さらに学校と家庭・地域が連携して取り組めるよう努力して参ります。

【かしこい子部会】

- ・帰宅後の時間の使い方を確認する。
- ・学力テストに向けて、具体的にやってみるとよいことを伝える。
- ・本に親しむ機会を意図的に設ける。

【やさしい子部会】

- ・あいさつの必要性を伝える。
- ・あいさつ運動を学年ごとに行、する側とされる側の両方を体験させる。
- ・道徳や学級活動の時間を使い、各学級であいさつの指導を行う。

【たくましい子部会】

- ・教師と一緒に遊ぶことでコミュニケーションを図る。
- ・朝食チェックカードについては、次年度検討する。
- ・学校保健委員会も活用し、家庭への啓発を行う。

【地域とともに部会】

- ・学校運営協議会発足3年目を迎え、より一層協働していけるように努力する。
- ・育成会について新入生保護者説明会で育成会理事の保護者から説明をしていただく。

生き生き教育活動

【感謝する会】



4年ぶりに招待しての感謝の会を実施し、体育館で児童から感謝の気持ちを直接伝えました。

お知らせ

【令和6年度における成績の前後期制について】

表題の件につきまして、鹿沼市小中学校長会において検討がなされ、令和6年度より成績（通信票）の前後期制を導入することとなりました。理由については、以下の通りです。

- ①前期・後期とも評価期間が5ヶ月ほどあるため、長期的に児童の変容を評価できるため。
- ②前期の評価を9月に行うことで、夏季休業等を有効に活用し、2学期以降の学習に生かせるため。
（※夏季休業前に教育相談を実施し、夏休み中の学習について指導します。）
- ③これまでの評価は各学期の期間に差が見られ、特に3学期は短く、十分な評価ができなかったことが課題だった。前期・後期で評価することにより、バランスの良い期間の評価につなげるため。

＜校長のつぶやき＞

～教師冥利に尽きる出来事～

先日、私が担任した本校の平成12年度卒業生が同窓会を開き、私を招待してくれました。卒業時に、タイムカプセルをクラスの児童の家の庭に埋め、成人式のときに掘り起こそうとしたら見つからず、後日発見できたカプセルを15年間保管してくれていたそうです。私が今年で定年退職を迎えるということで、それも兼ねて集まろうと企画してくれたのでした。当日は、約半数ほどが集まりましたが、顔と名前が一致しない教え子たちがほとんどでした。しかし、「〇〇です。」と名前を言われると、すぐに当時の姿が浮かんで、どんな子であったか思い出すことができました。



一次会ではタイムカプセルを開封しました。25年前に埋めたカプセルはかなり腐食が進んでいました。中を開けると、成人した自分にあてたメッセージや写真、シール帳など、様々な宝物に大盛り上がり。確認できないほど劣化していたものもありましたが、ほとんどが持ち主の手に渡りました。その後、懇親会が開かれ、当時の思い出に浸りながら、私の退職を祝う花束や記念品をいただきました。

この卒業生を担当したのは私が30代半ばの頃。中堅教員として自信に満ちあふれ、体育教師として体もよく動いていた時代です。勢いはありましたが、失敗することも多かったような気がしています。そんな未熟な教師だった自分に対し、こんなにも感謝してくれる教え子たち・・・。「教育の成果は、すぐには表れるものではなく、10年後、20年後に分かるものである。」そんなことを痛感した一日でした。

中学校時代の同窓会は、よく開かれます。結婚式のときにも、中学校時代の担任が恩師として招待されることがあります。でも、小学校時代の担任が同窓会に呼ばれたり、結婚式に招待されたりすることは少ないようです。そんな中、私は小学校の経験しかありませんが、結婚式に招待されたこともたくさんあり、こうして同窓会に呼んでくれる教え子たちもいる。その度に、立派に成長した教え子たちに目を細める・・・。

教師をやっていてよかったと思えるできごとでした。

